



ケンブンスイッチ

11月号

デザイン性を重視したペーパークラフト「ペーパーアート」のご紹介

問題

右の点線に沿って紙を折り曲げるとどうなるでしょう?

ケンブンスイッチをPDFでお受け取りになった方は是非出力して試してみてください。きっと立体的で変な形になるでしょう。平面の紙を折り曲げたり切ったりして、立体に組み立てるペーパークラフト。その中でも芸術性と造形美に特化したものを、研文社では「ペーパーアート」と呼んでいます。ペーパーアートは紙本来の特性を生かした造形技術を使用しており、初めに述べた「曲がった折り目で紙を折ると立体的になる」というのも紙の特性のひとつです。この紙の特性を生かし造形するという技法は、多くの紙の

やまあり



アート作品や芸術系の大学の試験でも採用されています。折りの形ひとつでさまざまな立体が立ち上がるという今までにあまりない感覚は、デジタル化が進む今だからこそ響くアナログなアプローチになることでしょう。この度、研文社では日本航空様の教育プログラム『JAL STEAM SCHOOL』のコンセプトを基にデザイン、設計したペーパーアートを制作いたしました。こちらは、『JAL STEAM SCHOOL Season2』の参加者特典としてお渡しされます。また、JAL工場見学(JAL SKY MUSEUM)でも限定販売中です。

JAL STEAM SCHOOLの詳細はこちら▶

制作者コメント

紙で出来る立体と飛行機らしい立体の両立を目指すために、デザイン段階では何度もスケッチをしました。



『PAPER AIRPLANE』



その他グッズ制作の実績はこちら▶

